

上里町水道事業中期経営計画最終報告書

(平成 19 年度～平成 23 年度)

平成 25 年 11 月

上里町水道課

1. 最終報告について

本町の水道事業は、快適な生活環境を支えるため、良質で安全な水道水の安定供給に努めておりますが、近年の水需要は、資源循環型社会の定着による節水意識の高まり、景気低迷による経済的自己防衛等により減少傾向にあり、料金収入の伸びが期待できないなど、水道事業を取り巻く状況は厳しさを増しております。

こうした状況の中で事業の健全性を維持していくためには、より一層の経営効率化を推進し、経営コストの削減に取り組む必要があります。

このようなことから、平成19年度から平成23年度までの5年間「上里町水道事業中期計画」を策定し、このたび平成23年度決算までの実績に基づき最終報告します。

2. 事業計画及び実績

(1) 中期財政収支計画

① 収益的収支（消費税抜き）

料金については、配水管の布設（石綿セメント管を含めた老朽管布設替も含む）、平成20年度より県との協定に伴う受水量の増加、平成22年度からは上里町浄水場（金久保）の機械・電気設備の更新事業（5ヵ年計画）に伴い、平成22年10月1日より約15%の料金値上げを行なっております。

区 分			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
営業 収益	料 金	計 画	440,000	440,000	520,000	540,000	540,000
		実 績	448,182	430,659	433,703	469,772	505,438
	加 入 金	計 画	32,000	30,000	28,000	25,000	25,000
		実 績	35,150	48,280	26,770	22,570	18,950
	そ の 他	計 画	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		実 績	8,095	13,346	11,898	4,961	9,041
営業外 収益	他会計補助金	計 画	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
		実 績	40,000	38,876	37,115	34,319	23,513
	そ の 他	計 画	400	400	400	400	400
		実 績	723	307	693	913	742

事業収益 計		計 画	517,400	515,400	593,400	610,400	610,400
		実 績	532,150	531,468	510,179	532,535	557,684
営 業 費 用	職員給与費	計 画	62,000	62,000	62,000	62,000	62,000
		実 績	62,148	64,459	64,144	62,214	60,616
	受水費	計 画	22,775	30,217	37,658	45,099	45,099
		実 績	22,836	30,224	37,679	43,038	45,201
	減価償却費	計 画	200,294	201,838	200,872	199,337	196,417
		実 績	199,203	198,529	187,032	173,443	179,553
	その他	計 画	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		実 績	102,676	112,016	123,115	109,466	105,688
営業外費用 (利息)		計 画	119,115	113,416	107,486	101,274	103,359
		実 績	119,115	113,416	107,485	101,276	83,135
雑支出 (漏水減免等)		計 画	500	500	500	500	500
		実 績	291	359	396	393	553
その他 (特別損失)		計 画	4,000	3,500	3,000	3,000	3,000
		実 績	3,042	1,837	2,006	1,689	1,768
事業支出 計		計 画	518,684	521,471	521,516	522,245	520,375
		実 績	509,311	520,840	521,857	491,519	476,514
経常損益		計 画	△1,284	△6,071	71,884	88,155	90,025
		実 績	22,839	10,628	△11,678	41,016	81,170
累積損益額		計 画	△225,045	△231,116	△159,232	△71,077	18,948
		実 績	△200,922	△190,294	△201,972	△160,956	△79,786
受水量 m ³ ／日		計 画	1,010	1,340	1,670	2,000	2,000
		実 績	1,013	1,340	1,671	2,000	2,000

※ 県水は上里町第二浄水場 (五明) で受水しています。

②資本的収支(消費税込み)

区 分		19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
企 業 債	計 画	0	0	100,000	100,000	100,000
	実 績	0	0	0	435,700	267,300
他会計補助金	計 画	0	0	0	0	0
	実 績	0	0	0	0	0
国庫補助金	計 画	0	10,200	12,200	9,400	13,500
	実 績	0	10,225	11,000	10,000	11,000
そ の 他	計 画	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	実 績	501,044	12,825	0	0	0
収 入 計	計 画	5,000	15,200	117,200	114,400	118,500
	実 績	501,044	23,050	11,000	445,700	278,300
建設改良費	計 画	93,400	93,400	293,400	293,400	293,400
	実 績	84,371	139,712	111,775	290,982	383,111
人 件 費	計 画	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
	実 績	6,747	6,995	7,137	7,029	7,229
企業債償還金	計 画	145,180	150,174	156,104	162,315	168,823
	実 績	145,180	150,174	156,104	419,628	177,812
そ の 他	計 画	0	0	0	0	0
	実 績	0	0	0	0	0
支 出 計	計 画	245,180	250,174	456,104	462,315	468,823
	実 績	236,298	296,881	275,016	717,639	568,152
差引過不足額	計 画	△240,180	△234,974	△338,904	△347,915	△350,323
	実 績	264,746	△273,831	△264,016	△271,939	△289,852

※ 企業債については平成22年度より、上里町浄水場(金久保)機械・電気設備の更新事業を行なっておりますので、この年度より起債しています。

③ 企業債残高

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
総 額	計 画	3,160,429	3,010,255	2,954,152	2,891,837	2,823,014
	実 績	3,160,428	3,010,255	2,854,152	2,870,223	2,959,711

(2) 中期指数

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
経常収支比率	計 画	100.5	99.5	114.4	117.6	118.0
	実 績	105.1	102.4	98.1	108.7	117.5
累積欠損金比率	計 画	50.7	52.0	30.4	13.8	(3.5)
	実 績	40.9	38.7	42.8	32.4	30.2
職員1人当たり給水人口	計 画	4,564	4,571	4,571	4,571	4,571
	実 績	4,561	4,569	4,544	4,526	4,527
職員1人当たり営業収益	計 画	68,029	67,743	78,886	81,314	81,314
	実 績	70,141	70,186	67,349	70,896	76,194
給水収益に対する職員給与費の割合	計 画	13.0	13.1	11.2	10.9	10.9
	実 績	13.9	15.0	14.8	13.2	10.0

(3) 定員管理に関する計画

一般部局に合わせ、計画期間中の適正な職員配置を行なっています。

	19年4月1日 職員数	23年4月1日 職員数	19年対23年		参考：(16年対23年)	
			増減数	増減率	増減数	増減率
計画	8人	7人	1人	12.5%	△1人	△12.5%
実績	8人	8人	0人	0%	0人	0%

※ 職員定数は15年4月に10名から9名、16年4月に9名から8名となりました。

※ 平成23年4月の職員定数は7名と定めておりますが、業務量増加により、目標を達成できませんでした。

(4) 給与の適正化に関する計画

昇給制度、各種手当の見直し等給与の適正化に関するものについては、一般部局に合わせ適正化に取り組んでいます。

(5) 将来需要予測

現状では若干給水人口は減少しており、更に節水意識の高まりにより、給水量の増はほとんど見込めない状況です

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
供 給 人 口	計 画	31,950	32,000	32,000	32,000	32,000
	実 績	31,925	31,989	31,806	31,681	31,689
年間総給水量	計 画	4,100,000	4,100,000	4,100,000	4,100,000	4,100,000
	実 績	4,119,892	3,987,468	4,007,099	4,133,988	4,078,879
1日平均給量	計 画	11,230	11,230	11,230	11,230	11,230
	実 績	11,287	10,925	10,978	11,326	11,175

(6) 主要施策

区 分	実施年度	事 業 概 要
水道施設整備事業	H19～H23	配水管布設 延長＝7km その内老朽管(石綿セメント管)の残存率を43%まで減小
	H22～H26	上里町浄水場の機械・電気施設の更新 《5カ年計画》

(7) 設備投資計画及び実績

現在の施設規模で十分であり、新たな施設の建設は行わず、配水管布設(石綿セメント管を含めた老朽管等の布設替も含む)、平成22年度から5カ年計画で上里町浄水場(金久保)機械施設等の更新事業を行なっています。

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
水道施設整備事業	計 画	100,000	100,000	300,000	300,000	300,000
	実 績	77,624	132,717	104,638	283,953	375,882

3. 経営基盤強化への取り組み

(1) 経営改革への取り組み

① 下水道事業との組織統合

下水道事業の一部が平成22年度より供用開始となりましたので、事務組織を統一した場合における町民サービスの向上、事業の効率化、コスト縮減等の検討を行なっています。

② 民間委託の検討

これまでも検針業務、開始・中止業務、機械・電気施設監視業務等などの民間への委託を行なってきましたが、今後もサービスの質とコストとの関係を整理しながら、広域化を含め効率的運営を図るために検討を行なっています。

(2) 人材育成の取り組み

効率的な業務執行が求められる中、職員の能力開発の重要性が増していますので、専門的知識に関する研修会等に参加し、技術の向上を図りました。

4. 経費節減等の取り組みによる効果額

平成19年度から平成23年度までの取り組みによる財政的效果額

収益的収支の財政効果としては、収入では料金改定したことにより37,611千円の増となりましたが、これからは未収金の徴収対策をより一層強化していきます。また、平成19年度から平成23年度までの間、主に減価償却費、修繕費、職員給与費等の経費が節減となりました。

(単位:千円)

項 目		19年度から23年度	取 り 組 み の 内 容
収 入	未収金の徴収対策	813	未納者に対する給水処分強化対策
	料金の見直し	37,611	平成22年10月1日より改定
支 出	経常経費等	37,121	新行財政改革推進プランを踏まえた経費節減
合 計		75,545	

5. 環境保全等への取り組み

(1) 環境保全への取り組み

平成17年度ISO14001を取得し、平成21年度に認証継続を終了。環境保全の自主管理に努めています。